

「戦後60年」・被害者とともに日本の過去の清算を求める 国際集会inTokyo

1. 名称 「戦後60年」・被害者とともに日本の過去の清算を求める国際集会in Tokyo
2. 主催 日本の過去の清算を求める国際連帯協議会日本委員会 + 国際集会実行委員会
【事務局】〒102-0074 千代田区九段南2-2-7-601 国際集会実行委員会
Tel:03-3237-0217 Fax:03-3237-0287 E-mail:cfrtyo@aol.com
3. 目的 「戦後60年」を機に日本に対する過去の清算要求の国際的な声を直接日本政府と国会に伝え、早期の解決を求めるとともに国際的な連帯・連携を強化する。
4. 日時 2005年5月20日(金)・21日(土)
5. 日程

20日(金)	14:00 - 16:30 16:45 - 18:00 18:30 - 21:00	各国議員フォーラム(憲政記念館) レセプション&懇親会(憲政記念館食堂) 全体集会 / 各国代表報告 (YMCAアジア青少年センター)
21日(土)	9:30 - 12:00 13:00 - 16:00	分科会・グループ討論(社会文化会館) 「慰安婦」 真相究明・虐殺・遺骨・被爆者 強制労働・POW・抑留、BC級 教科書・歴史歪曲・右傾化 全体集会 / 分科会報告・まとめ (社会文化会館)
5. ゲスト

韓国:沈達蓮(シン・ダリョン)外1元「慰安婦」1名、呂運澤(ヨ・ウンタク、日鉄訴訟原告)、李炳柱(イ・ピョンジュ、韓国シベリア朔風会会長)、金亨律(キム・ヒョンシル、Kim Hyeong - Yul韓国原爆2世患友会)安秉佑(AHN Byung - Woo、「アジア平和と歴史教育連帯(教科書運動本部)」共同運営委員長・韓神大学教授)、張完翼(Jang Wan Ik、弁護士・日帝下強制動員被害真相究明委員会民間委員)、梁美康(YANG Mi - Kang、「アジア平和と歴史教育連帯(教科書運動本部)」共同代表)、など約20人 / 中国:王選(731細菌戦被害国会賠償訴訟原告団長)・劉宝辰(河北大学教授)・呉雄根(シベリア抑留訴訟元原告) / 台湾:鄭陳桃Ms. Cheng Chen Tao (チェチェン・タオ、戦時性暴力被害者)、盧満妹Ms. Lu, Man - mei(ルー・マンメイ、戦時性暴力被害者)、廖英智Liao Ying - Chih(リアオ・インチ、弁護士・台北市婦女救援社会福利事業基金会理事長)、呉慧玲Wu Huiling(ウーヒーリン、同基金スタッフ)、賴采兒Lai Tsai - er(ライ・ツアイラ、同) / フィリピン:Ms. Menem Castillo(メネム・カスティロ、戦時性暴力被害者)、Ms. Nelia Sancho(ネリア・サンチョ、アジア女性人権評議会)、Ms. Lita Gallano(リタ・ガラノ、ロラズ・カンパニエーラ) / オランダ:Ms. Adriaansen Smit(アドリアセン・スミット、対日道義補償請求財団) / 米国:Ms. Jean Chung(ジーン・チュン、歴史の正義を!いまLA連合)、Dr. Ok Cha Soh(ソ・オクチャ、「慰安婦」問題ワシントン連合代表) / インド:Ms. Corinne Kumar(コリーヌ・クマール、アジア女性人権評議会コーディネーター)
6. 参加費

1日のみ	2,000円
2日間通し参加	3,000円
5 / 20レセプション(別会費)	3,000円